

設問17～20は、グループ戦略策定支援特別対策事業及び組合で主催・共催のイベントや組合産品（製品及び商品、サービス、技術、ノウハウ等）についてすべての組合にお伺いします。

組合間連携実態調査票

秘

～ご回答にあたってのお願い～

1. 調査時点：平成22年7月20日（火）現在でご記入ください。
2. 回答方法：調査票に直接ご記入のうえ、平成22年8月6日（金）までに同封の返信用封筒によりご返送ください。

この調査票に記入された回答内容については、秘密を厳守し、調査報告書の作成、組合間連携に関する支援事業の実施及び本会が情報提供のため発行を予定している冊子資料「組合イベント、産品情報」（仮称）の作成目的以外には使用しません。

3. お問い合わせ先：本調査に関するお問合せは、下記の担当宛にお願いします。
〒104-0061 東京都中央区銀座2-10-18 東京都中小企業会館
東京都中小企業団体中央会 情報課 担当：鈴木（晋）、加地、安藤
TEL：03-3542-0389（直通） FAX：03-3545-2190

設問17 本会が組合間連携に取り組む際の支援策の一つとして実施している東京都受託事業の「グループ戦略策定支援特別対策事業」についてお答えください。（該当項目1つだけに○）

- | | |
|--------------|---------------|
| ①事業内容を知っている | ②事業内容を知らない |
| ③組合間連携に活用したい | ④すでに利用したことがある |
| ⑤事業内容を知りたい | ⑥事業内容に関心がない |

設問18 組合で主催・共催しているイベントの内容についてお答えください。（該当項目すべてに○）

- | | | | | |
|---------------|-------|----------|------------------|------|
| ①展示会 | ②見本市 | ③即売会 | ④宣伝活動 | ⑤売出し |
| ⑥コンクール | ⑦地域振興 | ⑧業界の決起大会 | ⑨開催していない（→設問20へ） | |
| ⑩その他（具体的に記入：） | | | | |

※ イベントとは、組合及び組合員が取り扱っている商品・製品・技術・サービス等のPR、販売促進、商談等のために組合主催・共催で実施されている催し物、記念日行事等の事業活動です。

設問19 組合で主催・共催しているイベントの名称及び開催・実施時期をご記入ください。

名称	(例) ○○○フェスティバル、○○○記念日、○○○キャンペーン 等
開催・実施時期	(例) ○月○日、○月○日～○月○日、毎年○月頃 等

設問20 組合及び組合員が外部に対して提供できる又は求めている製品及び商品、サービス、技術、ノウハウ等がありましたら具体的にご記入ください。

	提供できる内容（シーズ）	求めている内容（ニーズ）
製品及び商品	(例) ○○織物、○○製品、○○加工機械 等	
サービス	(例) 配送サービス、介護サービス、ITシステム開発 等	
技術	(例) 低炭素型○○技術、○○塗装技術、○○印刷技術 等	
ノウハウ	(例) 特許、知的財産、地域商標登録 等	
その他		

※ 設問18～20でお答えいただいた内容は、組合間連携に限らず組合の情報提供に資するため本会が発行予定の冊子資料「組合イベント、産品情報」（仮称）や本会ホームページ等への掲載に活用させていただきます。

設問は以上で終わりです。ご協力いただき、ありがとうございました。
8月6日（金）までに同封いたしました返信用封筒にてご返送ください。



組合名		
記入者	(役職名)	(氏名)

設問1～3は、すべての組合にお伺いします。

設問1 組合員の主な業種についてお答えください。（該当項目1つだけに○）

- | | | | | | |
|---------------------|------|------|------|------|--------|
| ①製造業 | ②建設業 | ③運送業 | ④卸売業 | ⑤小売業 | ⑥サービス業 |
| ⑦複数業種 ⑧その他（具体的に記入：） | | | | | |

設問2 組合が実施している共同事業についてお答えください。（該当項目すべてに○）

- | | | | |
|---------------|-------------|-------------|-------------|
| ①生産・加工 | ②販売（あっせん含む） | ③購買（あっせん含む） | ④受注（あっせん含む） |
| ⑤集荷・配送 | ⑥保管 | ⑦研究開発 | ⑧金融（債務保証含む） |
| ⑨売出し | ⑩宣伝 | ⑪事務代行 | ⑫外国人技能実習生受入 |
| ⑬共済 | ⑭高速道路料金支払 | ⑮教育情報 | ⑯福利厚生 |
| ⑰その他（具体的に記入：） | | | |

設問3 組合間連携への現在の取り組みについてお答えください。（該当項目1つだけに○）

- | | |
|-------------------|--------------------|
| ①現在取り組んでいる（→設問6へ） | ②現在取り組んでいない（→設問4へ） |
|-------------------|--------------------|

設問4は、設問3で「②現在取り組んでいない」と回答した組合にお伺いします。

設問4 組合間連携に取り組んだ経験と今後についてお答えください。（該当項目1つだけに○）

- | | |
|-----------------------|------------------------|
| ①経験あり、今後取り組みたい（→設問6へ） | ②経験なし、今後取り組みたい（→設問13へ） |
| ③経験あり、今後取り組まない（→設問5へ） | ④経験なし、今後取り組まない（→設問5へ） |

設問5は、設問4で「③経験あり、今後取り組まない」又は「④経験なし、今後取り組まない」と回答した組合にお伺いします。

設問5 組合間連携に今後取り組まない理由をお答えください。(該当項目すべてに○)

- ①必要性・メリットがない
- ②成果が期待できない
- ③連携相手と出会う場・機会がない
- ④組合員の参加・理解が得られない
- ⑤リーダー、コーディネーター等の不足
- ⑥連携相手とのトラブルリスク
- ⑦内部のノウハウを知られたくない
- ⑧連携に取り組む時間がない
- ⑨連携相手との関係維持が困難
- ⑩経営環境が厳しい
- ⑪その他 (具体的に記入:)

(設問4で「④経験なし、今後取り組まない」と回答した組合→設問17へ)

設問6～12は、設問3で「①現在取り組んでいる」と回答した組合、設問4で「①経験あり、今後取り組みたい」又は「③経験あり、今後取り組まない」と回答した組合にお伺いします。なお、設問4で「①経験あり、今後取り組みたい」又は「③経験あり、今後取り組まない」と回答した組合は、取り組んでいた当時のことについてお答えください。

設問6 組合間連携の事業内容についてお答えください。(該当項目すべてに○)

- ①生産・加工
- ②販売(あっせん含む)
- ③購買(あっせん含む)
- ④受注(あっせん含む)
- ⑤集荷・配送
- ⑥保管
- ⑦売出し
- ⑧宣伝
- ⑨技術・特許の活用
- ⑩新商品・新製品の開発
- ⑪新技術の開発
- ⑫人材育成
- ⑬募集・採用
- ⑭新年会等の主催・共催
- ⑮イベントの開催・参加
- ⑯交流会の開催
- ⑰情報交換
- ⑱経営ノウハウの交換
- ⑲ITシステムの活用
- ⑳施設・設備等の相互利用
- ㉑地域振興
- ㉒環境経営への対応
- ㉓その他 (具体的に記入:)

設問7 組合間連携の相手の業種についてお答えください。(該当項目すべてに○)

- ①同業種
 - ②他業種 (→下記の枠内から業種をお答えください)
- ①製造業
 - ②建設業
 - ③運送業
 - ④卸売業
 - ⑤小売業
 - ⑥サービス業
 - ⑦その他 (具体的に記入:)

設問8 組合間連携の相手についてお答えください。(該当項目すべてに○)

- ①同業種の組合又はその組合員等
- ②他業種の組合又はその組合員等
- ③連合会・社団法人等の上部団体傘下の組合又はその組合員等
- ④農協・漁協・生協又はその組合員等
- ⑤事業・取引等で関係する組合又はその組合員等
- ⑥その他 (具体的に記入:)

*差し支えがなければ、組合間連携の相手先をご記入ください。(具体的な名称)

設問9 組合間連携の相手との「出会いの場」についてお答えください。(該当項目すべてに○)

- ①インターネットサイト
- ②取引先関係
- ③連合会、社団法人等の上部団体
- ④東京中央会
- ⑤東京都中小企業振興公社
- ⑥商工会議所等の支援機関
- ⑦金融機関
- ⑧試験研究機関
- ⑨大学等の教育機関
- ⑩新年会等
- ⑪交流会・懇談会等
- ⑫イベント
- ⑬その他 (具体的に記入:)

設問10 組合間連携の継続期間についてお答えください。(該当項目1つだけに○)

- ①1年未満
- ②1～2年
- ③3～5年
- ④6～8年
- ⑤9年～10年
- ⑥10年超

設問11 組合間連携における課題についてお答えください。(該当項目3つまでに○)

- ①リーダーシップの不足
- ②経営方針・理念の相違
- ③経費負担・成果配分ルールの未整備
- ④開発力・技術力の格差
- ⑤事業規模の格差
- ⑥倒産・廃業リスクへの不安
- ⑦経営環境の悪化
- ⑧意思疎通の不足
- ⑨取り組みに対する温度差
- ⑩信頼関係の構築
- ⑪事業資金の確保
- ⑫特に課題はない
- ⑬その他 (具体的に記入:)

設問12 組合間連携で得られた成果についてお答えください。(該当項目すべてに○)

- ①製品・商品・サービスの開発
- ②技術の開発・活用
- ③事業経費の削減
- ④製品・商品・サービスの品質向上
- ⑤新しい市場・取引先の開拓
- ⑥人事交流の推進
- ⑦人材育成の充実・強化
- ⑧環境経営への対応
- ⑨国等の支援策の活用
- ⑩施設・設備等の有効活用
- ⑪特許や知的財産の活用
- ⑫情報交換の促進
- ⑬経営ノウハウの活用
- ⑭具体的な成果はなかった
- ⑮その他 (具体的に記入:)

(設問4で「③経験あり、今後取り組まない」と回答した組合→設問17へ)

設問13～16は、設問3で「①現在取り組んでいる」と回答した組合、設問4で「①経験あり、今後取り組みたい」又は「②経験なし、今後取り組みたい」と回答した組合にお伺いします。

設問13 新たに組合間連携に取り組みたい内容についてお答えください。(該当項目すべてに○)

- ①生産・加工
- ②販売(あっせん含む)
- ③購買(あっせん含む)
- ④受注(あっせん含む)
- ⑤集荷・配送
- ⑥保管
- ⑦売出し
- ⑧宣伝
- ⑨技術・特許の活用
- ⑩新商品・新製品の開発
- ⑪新技術の開発
- ⑫人材育成
- ⑬募集・採用
- ⑭新年会等の主催・共催
- ⑮イベントの開催・参加
- ⑯交流会の開催
- ⑰情報交換
- ⑱経営ノウハウの交換
- ⑲ITシステムの活用
- ⑳施設・設備等の相互利用
- ㉑地域振興
- ㉒環境経営への対応
- ㉓その他 (具体的に記入:)

設問14 新たに組合間連携に取り組みたい相手の業種についてお答えください。(該当項目すべてに○)

- ①同業種
 - ②他業種 (→下記の枠内から業種をお答えください)
- ①製造業
 - ②建設業
 - ③運送業
 - ④卸売業
 - ⑤小売業
 - ⑥サービス業
 - ⑦その他 (具体的に記入:)

設問15 新たに連携を希望する相手についてお答えください。(該当項目すべてに○)

- ①同業種の組合又はその組合員等
- ②他業種の組合又はその組合員等
- ③連合会・社団法人等の上部団体傘下の組合又はその組合員等
- ④農協・漁協・生協又はその組合員等
- ⑤事業・取引等で関係する組合又はその組合員等
- ⑥その他 (具体的に記入:)

設問16 組合間連携に関して本会に希望する役割についてお答えください。(該当項目3つまでに○)

- ①交流会・懇談会等の開催
- ②連携相手の紹介・あっせん
- ③ホームページによる連携に関する情報の受発信
- ④情報誌による連携に関する情報提供
- ⑤ホームページによるイベント・組合製品の情報の受発信
- ⑥情報誌によるイベント・組合製品の情報提供
- ⑦その他 (具体的に記入:)